

## 企画概要書

### 齊藤勇起監督 初監督作品／劇場公開予定新作映画

#### 【あらすじ】

17年前に起きた殺人事件。被害者は13歳の少年。死体は町の中心にある橋の下に無残に捨てられており小さな町はたちまち不安と恐怖に包まれた。人々は警戒しあい、あらぬ噂で持ちきりになる。その殺人事件で「罪」を犯した3人の少年がいた。事件は少年の自白によって解決したのだが、3人の人生に、それぞれ暗い影を落とす。それから時が過ぎて-

30代になった3人が事件以来初めて再会した時、再び殺人事件が起きる。奇しくも同じ橋の下で...

#### 【清水中学校での撮影予定シーンの内容】

主人公3人の中学生時代のシーンを撮影させていただきたく思います。

- ・学校の休み時間の、主人公たちが廊下を歩いて教室を移動している様子
- ・事件が起き、先生達が緊急会議を行なっている間、生徒達が自習している様子
- ・主人公たちが自習中、学校から抜け出す様子
- ・等

#### 【脚本・監督】

齊藤勇起

1983年8月10日生まれ。福井県丹生郡清水町清水畑町出身、清水中学校出身。高校卒業後、東京の日活芸術学院で映像制作を学んだ後、映画の現場で働き現在に至る。井筒和幸監督に弟子入り。

井筒監督をはじめ、武正晴、吉田康弘、廣木隆一や入江悠などの監督作品にも助監督として参加する。

※ 主な助監督しての参加作品

『ヒーローショー』（監督:井筒和幸/主演:ジャルジャル）、『黄金を抱いて翔べ』（監督:井筒和幸/主演:妻夫木聡）、『江ノ島プリズム』（監督:吉田康弘/主演:福士蒼汰）、『甥の一生』（監督:廣木隆一/主演:柴倉奈々 豊川悦司）、『リップヴァンウィンクルの花嫁』（監督:岩井俊二/主演:黒木華）、『22年目の告白』（監督:入江悠 / 主演:藤原竜也 伊藤英明）、『無頼』（監督:井筒和幸/主演:松本利夫）、『ホテルロイヤル』（監督:武正晴 / 主演:波瑠）他多数。

#### 【監督コメント】

プロの現場に出て気付けば時が経っていましたが初めて現場に出た日から今に至るまで自分の映画を作りたいと思わなかった日は1日もありませんでした。漠然と思い描いていたストーリーが様々な監督や役者と触れ合いディスカッションしていく日々の中で形になっていきました。仕事をして皆に認められていき、責任も増えて自分も成長をしたな、なんて鳥澁がましいけども思ってしまう時があります。けれどもこの思考や思想、映画に対する考えも全ては福井という地が生み出してくれたのかも、と思うようになりました。それはきっと間違いではなく自分の始まりは全て故郷の土壌が作ってくれた、だからこそ思いついたストーリーも自分の原体験であったのだと思います。自分という人間は多くの方々の協力によって育てられ、人との出会いに恵まれてきました。本当に感謝しています。けれどもそんな人間の始まりは福井です。映画を撮り監督になる、もう一度の始まりの舞台も自分の故郷以外には考えが付きませんでした。この地で映画を撮れることを切に願う次第であります。

【制作プロダクション】株式会社ザフル

〒東京都中野区野方 4-20-13